

地域とともに

下関市立名陵中学校

学校運営協議会について

① 委員の構成

12名（自治会関係者、学識経験者、青少年育成協議会役員、同窓会関係者、地域の方、小・中学校PTA関係者）

② 実施回数

年間2回開催。この他に小中合同学校運営協議会も年間2回開催。

③ 主な協議内容

- ・学校の現状と活動状況について（7月、2月）
- ・本年度の学校経営・活動計画について（7月）
- ・学校の課題と解決に向けた支援について（7月、2月）
- ・小中一貫教育研究の進捗状況について（7月、2月）
- ・小中合同学校運営協議会（7月、2月）
- ・成果と課題、および評価について（2月）
- ・次年度の学校経営計画案と構想について（2月）

特色ある活動

② 魚料理教室

1・2年の家庭科の調理実習として「魚料理教室」を行いました。本校の卒業生でもあるプロの料理人の方を講師としてお招きし、「アジの蒲焼き」と「アジのあら汁」をつくりました。講師が店長を務める飲食店の店員の方や本校の保護者も来校していただき、講師の丁寧な御指導と、地域、保護者の方々のサポートにより、順調に調理を進めることができました。生徒たちはこれまでに調理実習としていろいろな料理をつくった経験はありますが、魚を三枚におろすという経験はありませんでした。プロの料理人の方から直接御指導いただいたことは、たいへん貴重な体験となりました。



来年度に向けて

本年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、職場体験学習や観光案内プロジェクトなど、例年、地域の方々に御支援をいただいている活動を中止せざるを得なくなりました。名陵中学校区の小・中3校は令和4年度から小中一貫校として再スタートすることとなり、これを踏まえ、新しい学校づくりの一環としてふるさと学習に力を入れています。小中学校が連携を深めながら、コミュニティ・スクールとしての活動をさらに充実させていきたいと思っております。

ふるさとに愛着を持ち、貢献する子を育てる

下関市立名池小学校

特色ある活動

コロナ禍の中、今年度は地域連携活動を極力控えることにしました。そこで令和4年度開校の「新しい小中一貫校」に向けて、9年間の学びを貫く「ふるさと教育」の計画づくりに小中全教職員で取り組むこととしました。

1～5年生までは生活科、社会科などで「ふるさとの良さを知る」（1・2年生は「まちと人を知る」3年生は「町を支える施設を知る」4年生は「史跡・名所・文化を知る」5年生は「偉人を知る」）学習を行います。

6・7年生は「ふるさとに貢献する」をテーマに、1～5年生で集めたふるさとの良さを国語科のパンフレットづくりでまとめ、駅や商店に置いてもらう「ふるさとの良さを発信する」という地域貢献学習を行います。また外国語科でパンフレットを英訳し、外国人観光客に紹介するという活動も行います。

そして8・9年生は「ふるさとを創る」活動を行います。フィールドワークを行い、地域の人へのインタビューや取材を通して、この地域の課題を洗い出します。そしてその改善方法を考え、地域の方や市の担当者などをお呼びして説明する「中学生版タウンミーティング」を開き、よりよいふるさと創りに取り組みます。

それらの活動の中心となるのが、本校の伝統的な取り組みである「ふれあいウォークラリー」です。縦割り班と、学校運営協議会委員さんや地域ボランティアの方とでこの地域を回り、地域の良い所を紹介していただきます。来年度は中学校校区全域に広げていく予定です。



地域学習は「正解のない課題」の宝庫です。これらの活動を通して、「ふるさとを愛する心」を育むとともに、予測不能な未来を生きるための「正解のない課題」に主体的にチャレンジしていく意欲と能力を育てていきたいと考えています。

令和4年度 名陵中学校区 年間研修計画 (案)										
王江・名池小・名陵中学校教育目標 心身たくましく 創意あふれる 活力にみちた児童の育成										
児童の姿	めざす児童像		活かせる学力をもつ子		たおやかな心の子		健やかな体の子			
	知る ～ 町のすてき発見 ～	町を支える施設を知る	ふるさとの歴史をたずねよう ～	史跡・名所・文化	史跡・偉人	ふるさとの良さをパンフレットづくり観光案内	貢献する ～ 良さを発信しよう ～	創る ～ 地域づくりに貢献しよう ～		
学年	1	2	3	4	5	6	7中1	8中2	9中3	
総合 特活 他	生 きっともどち みなさんこんにちは	生 町のすてき大発見	社 わたしのまち みんなのまち	社 働く人と私たちの のくらし	総 名歳の伝えたいも の～地域の偉人～	観光案内プロジェクト (校外学習)		地域の方の話を聞こう ～名陵の安心・安全・創生～		
	生 春の公園に行こう (海峡広場・芝生公園)	生 町のすてき大発見 わたしの町・町たん けん	国 きちんとつたえる ために～2年生に町 たんけんのコツを教 えよう～	総 名歳の残したいもの ～ふるさとの史跡・名所～		国 ふるさとの良さをパンフレットに まとめよう	外 英語のパンフレットを作ろう		地域の安心・安全・創生を調べよう ～フィールドワーク ウォークラリーコース確認～	
	生 きせつともどち (海峡広場・芝生公園)	生 町のすてき大発見 町のしょうかい				総 パンフレットを広めよう 観光案内をしよう	総 地域づくりに参画しよう ～名陵校区の安心・安全・創生のために 地域の方・行政担当者との中学生版タ ウンミーティング～			
ふれあいウォークラリー										
ふるさと海峡学										
国語	○ききたいな、ともだちのはな し ○ともだちのこと、しらせよう ★これは、なんでしよう	○ともだちをさがそう ○あったらいいな、こんなもの ○とばでみちあない ○家しかつたよ、2年生 ★そうだんにのってください	○もつと知りた、友だちのこと ○のしたたちの学校じまん ★山小屋で三日間すごすなら ★みんなで準備をまとめよう	○聞き取りメモのくふう ○調べて話そう、生活調査 ★あなただ、どう思う ★クラスみんなで決めるには ★新聞を作る ★伝統工芸のよさを伝えよう ★もしものときにそなえよう	○書いて、書いて、書いてみよ ○読解しよう、言葉とわたした ち ★どちを喜びますか ★よりよい学生生活のために ★私たちにできること ★みんなが過ごしやすい町へ ★グアアが教育用いて書こう ★あなただ、どう考える ★この本、おぼやめします	○聞いて、考えを深めよう ○今、私は、ほくは ★いちばん大事なものは ★みんな楽しく過ごすために ★私たちにできること ★日本文化を発信しよう	○話す・聞く ・「好きなもの」を紹介しよう ★話し合 ・話の方向を変えて話し合 ★書く ・分かりやすく説明しよう ・調べたことを報告しよう ・根拠を明確にして報告書書 よう ・表現の仕方を工夫して書こう ★話す・聞く・書く ・一年間の学びを振り返ろう	○話す・聞く ・魅力的な提案をしよう ★話し合 ・話し合って考えを広げよう ★書く ・気持ちを込めて書こう ・根拠を明確にして報告書書 よう ★表現の仕方を工夫して書こう ★話す・聞く・書く ・一年間の学びを振り返ろう	○話す・聞く ・社会との関わりを伝えよう ★話し合 ・話し合って提案をまとめよう ★書く ・魅力的な紙面をつくら う ・根拠のある文章を書こう ★話す・聞く・書く ・三年間の学びを振り返ろう	

～誇りと志をもって下関から発信できる

児童生徒の育成～

下関市立王江小学校

学校運営協議会について

主な協議内容

◆小中合同学校運営協議会

※新型コロナウイルスの影響のため本年度は中止

◆王江小学校運営協議会 ※第1回は書面にて実施、第2回目は11月に集まって実施

- ・令和2年度学校教育目標、学校経営方針、「新しい学校づくり」への取組等
- ・子供たちの様子について
- ・前期学校評価アンケートの結果について
- ・綱紀保持について

特色ある活動

◆地域の方の学校支援活動

2学期から、少しずつ通常の学習活動ができるようになり、家庭科の実習では、地域の方にゲストティーチャーとして協力していただき、一人ひとりに寄り添って支援していただくことができました。野菜を切ったり、フライパンでいためたりするなど、より確かな技能を身に付けることができました。

5年生は、総合的な学習で「王江の歴史を感じよう～王江遺産～」というテーマで、昭和初期からの王江小学校の様子について、ゲストティーチャーによるお話を聞く機会を少なくしましたが、当時の学校や授業の様子など貴重な体験を聞くことができました。

秋の遠足では、戦場ヶ原を目的地とし、8名の地域の方に交通安全の見守りや、公園で子供たちが遊ぶ様子を見守っていただくことができました。

来年度に向けて

歴史ある王江小学校が最後の年を迎えるにあたり、運動会や学習発表会など学校行事などで地域の方も一緒にふれあえるような内容を検討していきたいと思っております。これまで王江小を支えてくださった地域の方に子供たちが改めて感謝の気持ちを持ってくれるよう支援ができればと思っております。

王江小学校の歴史やよさを伝える機会を充実させ、地域を愛する子供たちを育てていくため、地域の方とのネットワークを更に広げていきたいと思っております。



↑お助け隊による秋の遠足



↑お助け隊による調理実習補助



↑王江遺産（地域の方のお話）